

中野区知的障害者生活寮後再整備に係る説明会記録

- 1 日時 令和5年2月6日(月) 10時30分から11時47分まで
- 2 場所 産業振興センター 3階 大会議室
- 3 参加者 会場参加 19名
WEB参加 17名 計36名
社会福祉法人中野あいいく会 2名
中野区障害福祉サービス担当課長、障害者施設係長

4 説明会記録

(1) 概要説明

区より資料を基に説明（障害福祉サービス担当課長、障害者施設係長）

- ① 知的障害者生活寮終了について
- ② 再整備後の事業者及び事業について
- ③ 再整備スケジュールについて

(2) 質疑応答等

① 質疑応答

Q 身体障害者が利用できる施設が減になるのが心配である。現在、緊急一時保護登録はしているが、なかなか利用できない。人材確保、施設の狭さ等の問題があるが、新たに建設するのであれば、そういった問題も考えて身体障害者が利用できるようお願いしたい。

また、利用する際の移動手段も、身体障害者で車椅子の方、特に電動車椅子の方の場合、介護タクシーがなかなか手配できない等、緊急時でも移動する手段、連れて行く人がいないことに困っている。

医療的ケアが必要な方は、未だに区内の短期入所を利用できていない。現在利用できていない方が利用できるようにしてほしい。

A 区内で車椅子利用ができる短期入所は、一部である。

やまと荘は隣接道路が狭く、送迎バスが入り込めないので、主な対象者を知的障害者と想定した。通所サービスは、現在の杉の子大和利用者を想定した。

江古田三丁目重度障害者グループホーム等整備においては、まもなく施設計画に入る段階になった。事業開始予定は、令和9年度になってしまうが、車椅子の方は江古田三丁目ですっきり利用できるよう考えている。

実施事業者から、車椅子の方と動きのある方が同じフロア内で同時に支援するのは難しいと伺っているので、場所、環境を分けて利用できる施設を整備していければと思う。

Q 障害児が利用できる区内短期入所はあるのか。

A 対象として明記しているのはしらぎぎホームだけだが、もみじやま短期入所、江原短期入所でも受け入れた実績がある。

大人と同じ場所で実施するので、同時に利用する方との組み合わせ等について相談させて欲しいと聞いている。

Q 施設があっても事実上、区内で知的障害児が利用できる短期入所がないことを区で責任をもって解消して欲しい。

利用できる施設を増やせるよう調整して欲しいが、どのような対策をとるつもりか。

A 対策についてはしっかり考えて行きたい。

今年度4月から子ども発達支援係が障害福祉課の所属になり、同じ課内になったことで、情報の共有しやすくなってきている。

障害児の方でも、サービス量の過不足の課題を検討しているので、一緒に検討していきたい。

障害児向けの施設だけでなく、強度行動障害の対応など課題となる視点はいくつもあり、検討する時間をいただきながら対策を考えたい。

Q 他区では、障害児向けの施設もあるので、検討していただきたい。

A 障害児入所施設に、併設して短期入所を運営している事業所はある。

児童発達支援や放課後等デイサービスは、一緒に短期入所を運営している事例もなかなかなく、実施できる環境が少ない等も課題としてある。

Q その施設は区民を先行して予約を受け付けるため事実上利用できない。中野区で区民が利用できる施設の検討を、俎上にあげて実現して欲しい。

A 今年度から、子ども発達支援係が、子ども教育部から障害福祉課へ所管が移った。

来年度より、医療的ケア児の協議の場を関係機関と調整しながら進める。

医療的ケア児(者)のトータルライフにどうやって関わっていくこと良いか考える中では、施設の誘致だけでなく、整備を含めた検討が必要である。

重症心身障害児(者)だけでなく、知的障害者の課題も踏まえた上で、検討は必要であり、もう少し時間をいただきたい。

Q やよい荘において緊急一時保護事業を利用している。

緊急一時保護が廃止になり、短期入所に再整備するとしている。

緊急一時保護利用時の食事において、買いで自分の好きなものを購入していて、それも楽しみにしている。短期入所は決まった食事が提供され、自由度がない印象がある。

提供された食事を食べない人の場合、実質短期入所が利用できないことになるのか。

A 事業所との個別の相談になる。

アレルギー対応で別対応していたり、特別な食事メニューが対応できない場合、お持ちいただくようお願いする場合もある。

短期入所は、見守り支援という点では緊急一時保護事業と同じ支援である。

やよい荘やまと荘を利用していた方が短期入所に移行する際には、新たな環境に慣れるまでご本人様に負担が生じてしまう。施設整備によって負荷を与えてしまうことに申し訳無く思うが、理解いただきたい。

Q 事業所次第という事か。

A 入所施設併設だと、施設にある給食設備からの提供になる。グループホーム併設だと、その場で調理し、他の方と併せての提供になる。衛生管理上持ち込みはなしとしているところもあるときいた。

提供の仕方の違いもあり、何処まで対応できるかは、事業所によって違う。

Q 区から事業所に指示することはできないのか。

A 区は民間事業所の運用に指示はできない。

Q やよい荘、やまと荘がなくなってしまう危機感と、短期入所が、稼働していない状況がある。コロナ禍で、保護者の方は利用したくてもできない危機感の中で過ごしていたのでろうと感じた。

障害児は放課後等デイサービス等があるが、高等部卒後の方が路頭に迷ってしまう現状が

ある。それに対して行政が考えて動き出しているのが現状であるのではないかと思う。

やまと荘、やよい荘を廃止にするのならば、短期入所、日中一時を充実して行く方向でないかと区民は困るのではないかと思う。

居住地域の短期入所では、支給量どおりに利用できるだけの空きがなく、重度であればあるほど受入先がない。

数を増やしてもリスクはあるが、リスクも検討しつつ増やす計画をして欲しい。

Q 短期入所、日中一時の利用について、休息利用と通院等理由があると思う。休息も大事であると思うが、通院等の理由の方がより切迫度が高いと思う。短期入所は予約順の利用が原則であると思うが、利用理由によって調整があることを利用規程などで明確にして欲しい。

A 短期入所事業では、特にどの理由を優先するという規定はない。

今回、緊急一時保護が終了することで利用の相談が入るかもしれないこと、受入れの協力をお願いする文書を、区内短期入所事業所全てに送付している。

ちなみにコロナ禍前であるが、緊急一時保護事業が休止した令和元年度における短期入所及び日中一時支援の利用実績は、もみじやま短期入所が開設して2年目になり本稼働し始めた年度だが、平成30年度の緊急一時保護も加えた利用実績と比して、増加した。

昨年度の、短期入所、日中一時支援及び緊急一時保護事業の利用実績の合計は平成30年度と同じぐらいであり、枠としては不足している状況ではないと捉えている。

緊急一時保護事業、生活寮事業を法内サービスに移行することにより、これまで区が負担していた財源を、違う委託事業や補助金に活用し、制度整備を進めていきたい。

Q これまで緊急一時保護事業を法外で継続していただいたことを感謝している。

宿泊を伴う利用を嫌がるため、できれば日中一時支援事業を利用したい。

現在の区内短期入所の数で日中一時を利用したいと相談したとき、短期入所の方を優先して、日中一時が利用できないケースが出てしまうのではないかと思った。

現状の日中一時支援事業の利用実績を教えて欲しい。

A 現在、実績があるのは江原短期入所ともみじやま短期入所である。

Q できればであるが緊急一時保護で宿泊しないで利用した方も一定数いたと思われるため、その方達が利用できない、どこも受入先がない等孤立しない様に考えて欲しい。

例えば、放課後等デイサービスが学校卒業後利用できないことにより、困ってしまうという声が出ている。通所している日中活動系サービス事業所でのタイムケア事業等を、事業所に働きかけ、体制が組めるのであれば実施するなど、あらゆる方法を柔軟性をもって考えて頂きたい。

A 事業所と相談しながら、区がこういった形で参画していけば成り立つか検討していきたい。

Q 短期入所の支給量について、月5日が原則なのか。

A 原則は5日である。個別事情を勘案し、増減する場合がある。

Q 配布資料に「手続きの時期になりましたらホームページ等でお伝えします」とあるが、あいく会のホームページで周知されるということで良いか。

A 整備事業の一環として、区のホームページで行う。

Q 施設に看護師が配置されていたら良かったと思うことがあった。看護師の配置については記されていないが、検討しているか。

A 現在のところ、看護師の配置は予定していない。今後ご意見を伺いながら、検討材料の一つにしたい。

Q 障害が重度で送迎が大変なため、短期入所において送迎をセットにして欲しい。他区の施設は送迎をしていると記されている。

A 中野区内で送迎を行っている事業所は、現在はない。

障害者福祉会館送迎バスのポイントまで、送迎を行う事業所はあるが、他利用者の支援を行いながら送迎を行う人員を上乗せして配置することが難しく、課題である。

② ご意見・ご要望等

・江古田三丁目重度障害者グループホームについては区が整備するので、受入先がない方が受け入れられるように、工夫して欲しい。

・短期入所事業に送迎については、ドアトゥドアが基本であり、そうでないと重度の方は利用出来ない。